

広島道産子会会長・長崎 信浩（芽室町出身）
ふるさと北海道にも穏やかな春の日差しが
到来し、農漁業のみならずもご多忙な毎日かと
思います。広島道産子会会員の皆様にはいかが
お過ごしでしょうか。

昨年には新型コロナウイルスによる様々な制約が
解禁となり、広島道産子会もすべてのイベント
を通常通り開催することができました。

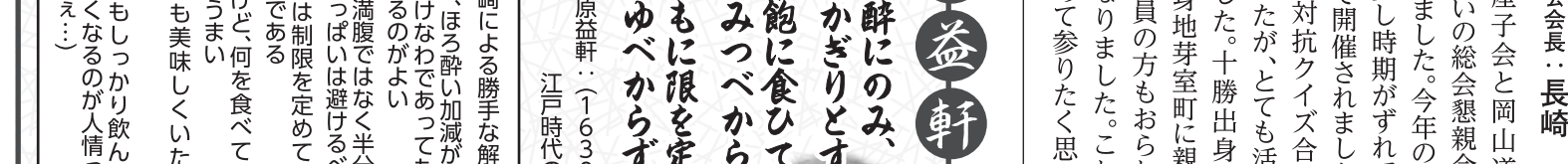
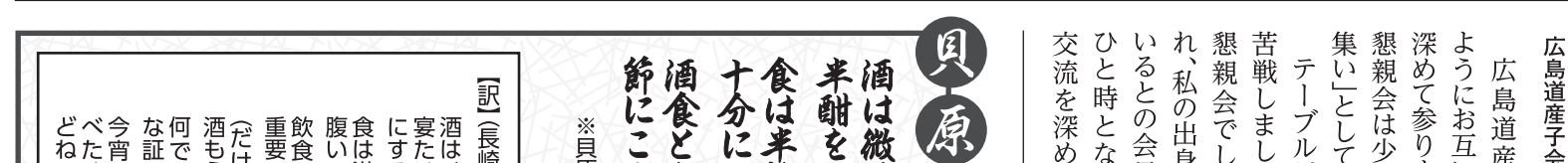
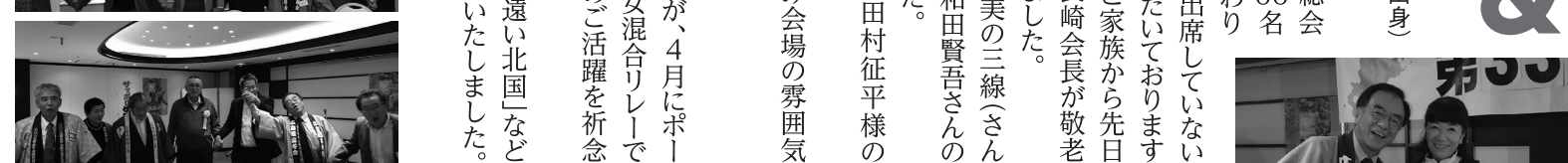
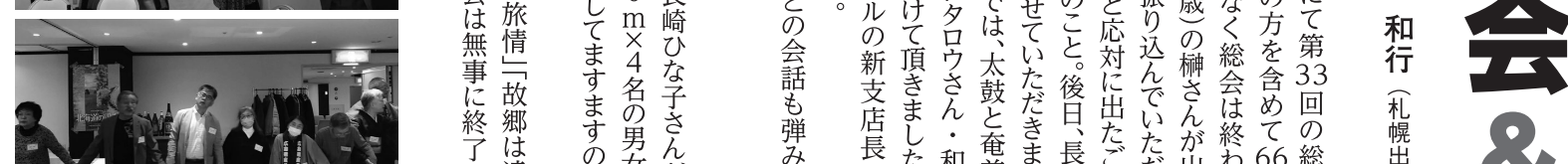
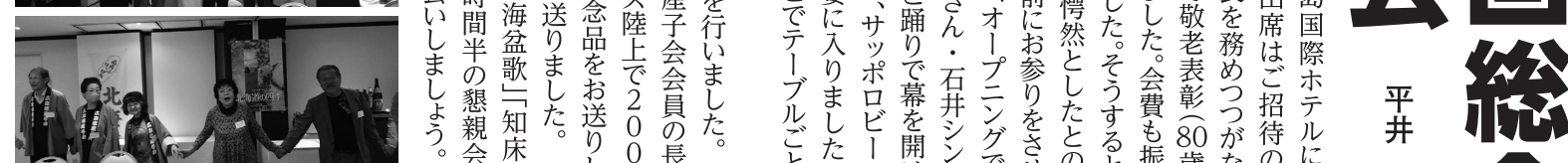
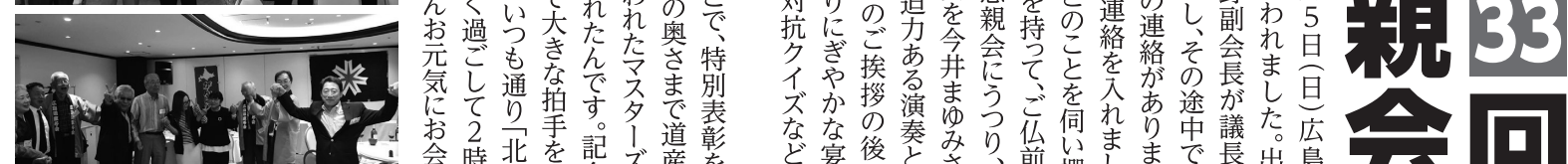
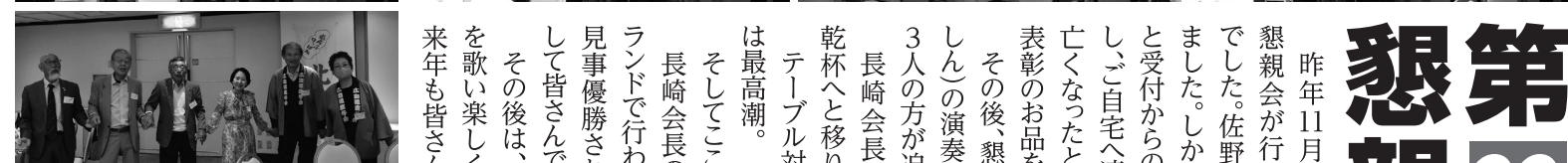
11月5日には恒例の総会懇親会を札幌地区
出身者が担当幹事として開催し、遠来の北海道
新聞大阪支社長長の笠井孝一様、岡山道産子会
から顧問の江島典夫様、事務局長の吉田豊様を
始め、日頃よりお世話になっているサッポロビール
㈱中四国統括支社長長の田村征平様、九州圏
県人会の皆様にもご参加いただき、懐かし
くそしてとても楽しいひとときとなりました。さらに
多方面から多くのご協賛もいただき、参加された
会員の皆様にも改めて御礼申し上げます。

最近では若い方々の道産子会への入会
もみられ、新たな活性化も期待して
おります。ご近隣に北海道出身者
に関する情報があればぜひとも入会を
お勧めいただくとともに、道産子会役員
にもお知らせください。

広島道産子会では今年度も明るく
楽しい懇親の場を提供するために、
ゴルフ・パークゴルフ、カラオケ・ハイキ
ングなどの同好会、故郷会では道南会
や十勝会なども活動を再開し、今後は
現在お住まいの地域ごとの懇親会など
も開催したいと考えています。

本年も様々なイベントにて会員皆様
のお元気で生き生きとしたお顔にお会
いできることを楽しみにしております。

We are HOKKAIDO MAN !!



広島道産子だより

第65号

発行・編集 集會
道産子会 長崎 信浩
会長
〒733-0821
広島市西区
庚午北4-9-25-102
印刷：
㈱インバースコーポレーション



第33回総会 & 懇親会

平井 和行（札幌出身）

昨年11月5日（日）広島国際ホテルにて第33回の総会
懇親会が行われました。出席は、招待の方を含めて66名
でした。佐野副会長が議長を務めつつがなく総会は終わ
りました。しかし、その途中で敬老表彰（80歳）の棚さんが出席してい
ないことと受付からの連絡がありました。会費も振り込んでいた
ので、自宅へ連絡を入れました。そうすると応対に出たご家族から先日
亡くなったことを伺い愕然としたこと。後日、長崎会長が敬老
表彰のお品を持って、ご仏前にお参りをさせていただきました。

その後、懇親会にうつり、オープニングでは、太鼓と毎美の三線さん
しんの演奏を今井まゆみさん・石井シタロウさん・和田賢吾さんの
3人の方が迫力ある演奏と踊りで幕を開けて頂きました。

長崎会長のご挨拶の後、サッポロビールの新支店長田村征平様の
乾杯へと移り、ぎやかな宴に入りました。

テーブル対抗クイズなどでテーブルごとの会話も弾み会場の雰囲気
は最高潮。

そして、特別表彰を行いました。

長崎会長の奥まで道産子会会員の長崎ひなさんが、4月にポー
ランドで行われたマスターズ陸上で200m×4名の男女混合リレーで
見事優勝されたんです。記念品をお送りします。ご活躍を祈念
して皆さん、いつも通り「北海道盆歌」知床旅情「故郷は遠い北国」など
を歌い楽しく過ごして2時間半の懇親会は無事に終了いたしました。

来年も皆さんお元気に会いしましょう。

今年も行ってきました
岡山道産子会
新年懇親会

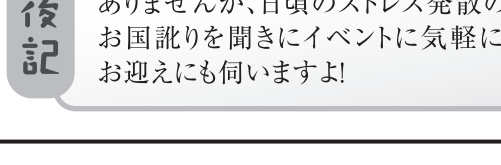
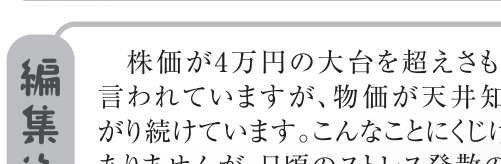
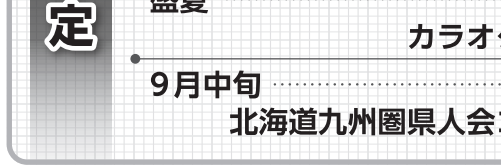
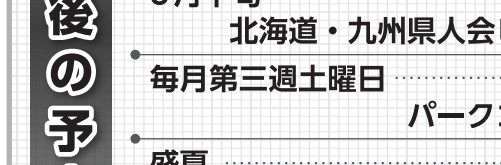
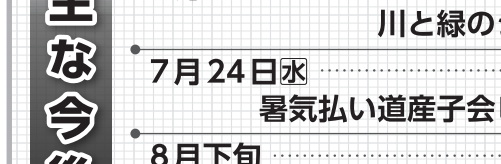
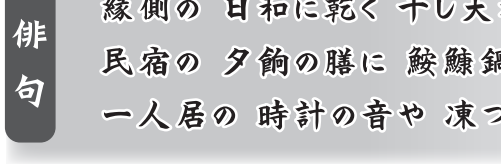
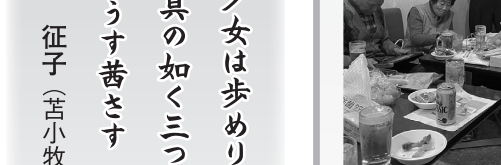
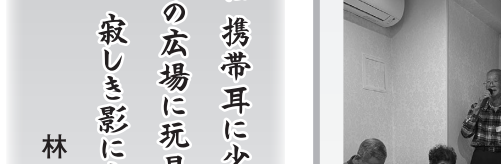
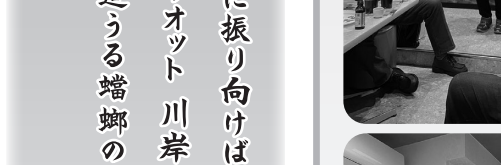
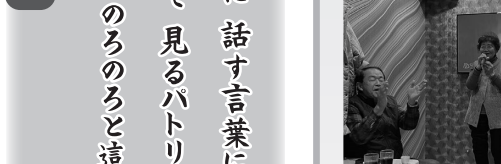
広島道産子会会長・長崎 信浩（芽室町出身）
広島道産子会と岡山道産子会とは毎年の
ようにお互いの総会懇親会等において交流を
深めて参りました。今年の岡山道産子会新年
懇親会は少し時期がずれて2月18日に「春の
集い」として開催されました。

テーブル対抗クイズ合戦では珍間奇問に
苦戦しましたが、とても活気に満ちて楽しい
懇親会でした。十勝出身の方々も多くおら
れ、私の出身地芽室町に親戚の方が在任して
いるとの会員の皆様もおられ、とても懐かしい
ひとときとなりました。これからも是非とも
交流を深めて参りたいと思います。

貝原益軒養生訓
酒は微酔にのみ、
半酣をかぎりどすべし
食は半飽に食ひて、
十分にみつべからず
酒食ともに限を定めて、
節にこゆべからず

※貝原益軒…1630年～1714年、
江戸時代の本草学者、儒学者

【訳】（長崎による勝手な解釈と感想です）
酒は、ほろ酔い加減がちょうどよく、
宴は、たけなわであつても途中でほどほど
にするのがよい
食は満腹ではなく半半分程度がよく、
腹いっぱいはいは避けるべし
飲食は制限を定めて、節制することが
重要である
（ただ、何を食べても美味しい、お
酒も美味しい）
何でも美味しくいただけると元氣
な証
今宵もたっぷり飲んで腹いっぱい食
べたくなるのが人情ってものなんだけ
どねええ！



広島道産子会のみならず、今年もこんなには。昨年
の駅伝をきっかけに広島道産子会のイベントに
たびたび参加させていただいています。札幌市
出身の松田萌香です。私は札幌西高、藤女子
大学を卒業し、NHK旭川放送局に地域
リポーターとして就職しました。北海道で
過ごし続けるものだと感じていましたが、心境
の変化もあり3年前NHK広島に移りました。
今は中国地方に放送される屋のテレビ番組
「ひるま直送便」の出演を中心に、アナウン
サー業務をしています。昨年休日に駅伝を生
で見ようと平和記念公園周辺を訪ねたとき
ブリスを取り仕切る会長に出会い、熱烈に
この会に勧誘してもらい今があります。これま
でジンギスカンビアガーデンなどに参加させて
いただきました。28歳の私はたいい最年少で
がみなさまが娘のように接してくれるおかげ
でいつも楽しいです。今年1月に参加した、地元
男子駅伝ふるさと選手団の慰勞会では、全国
北海道の話を選手やコーチ陣とすることが
でき、親近感が一気に増えました。

NHKではもちろん、個人的にも応援し
続けます。最後に、広島道産子会のお世話に
なり1年が経ちますが、いつも会員のみなさま
があたたかく迎えてくれて、私の仕事の感想を
伝えてくれて、北海道を離れた私にとってより
強く特別なつながりを感じることができていま
す。いつもありがとうございます。これからもど
うぞよろしくお願いいたします。

同好会
カラオケ同好会便り

忘年会大饗宴！伊藤 勇（振内町出身）

昨年の12月、カラオケ同好会の美男美女の面々が本通りのカラオケボックス
で歌いまわりました。カラオケ同好会の歌姫、久保美枝子さんが都はるみの
「好きになった人」、待って待って待っているのよ、お父様の思い出の歌だそう
です。しゃきとした姿勢の平井和行さんが「おハッピー＆ブルー」の
「わたし祈ってます」を熱唱、さすが裏声の帝王、よう日本一!! 勇のけん
敏さんの「このたびは亡くなった谷村新司さんを偲んで」を「昂」を「しじみ」
と歌われた。目を閉じて何も見えず。ああせいこうせいのお世話係、
安藤友幸さんが石原裕次郎の「北の旅人」、たどりついたら岬のはずれ、
安藤さんの18番、自信の一曲でした、よう、色男!! カラオケ会の重鎮、
児玉武男さんが今年で90才とは思えぬ声量で鳥羽一郎の「兄弟船」、兄弟船
は親父の形見、型は古いがしには強い、おれと兄貴のよ夢の揺り籠さ。津
軽海峡を青函連絡船で渡っていた頃を思い出させてくれました。本当に
ありがとうございます。アホなオッサンの小生、伊藤勇が平和勝次とダイク
ホリスの「宗門門町ブルース」、きつときてねえと泣いていたら、大阪ミナミ
勤務の頃の思い出の一曲です。うぶなあの娘を思い出しながら歌わせて
頂きました。

忘年会参加者は50音順で、安藤友幸さん、久保美枝子さん、児玉武男
さん、佐武進さん、佐藤昌二さん、鈴木睦子さん、陶山剛さん、仲山修さん、
平井和行さん、けん敏さん、松川克己さん、三上了一さん、伊藤勇の
13名の方でした。

道産子会のみならずと心行くまで歌って目一杯エネルギーを頂きました。
「よしや、これではしばらく平和記念公園でボランティアガイドをしても
大丈夫や！」みたいな安心感ももらいました。優しい北海道出身のみならず
に乾杯というところまで。

親しげに話す言葉に振り向けば、携帯電話に少女は歩めり
車窓にて見るパトリオット、川岸の広場に玩具の如く三つ並ぶ
白壁をのろろと這う蟻の寂しき影にうすきさす

林 征子（室小牧出身）

縁側の 日和に乾く 干し大根
民宿の 夕餉の膳に 鮫鱈鍋
一人居の 時計の音や 凍つる夜

福田 美和（帯広市出身）

昨年の12月、カラオケ同好会の美男美女の面々が本通りのカラオケボックス
で歌いまわりました。カラオケ同好会の歌姫、久保美枝子さんが都はるみの
「好きになった人」、待って待って待っているのよ、お父様の思い出の歌だそう
です。しゃきとした姿勢の平井和行さんが「おハッピー＆ブルー」の
「わたし祈ってます」を熱唱、さすが裏声の帝王、よう日本一!! 勇のけん
敏さんの「このたびは亡くなった谷村新司さんを偲んで」を「昂」を「しじみ」
と歌われた。目を閉じて何も見えず。ああせいこうせいのお世話係、
安藤友幸さんが石原裕次郎の「北の旅人」、たどりついたら岬のはずれ、
安藤さんの18番、自信の一曲でした、よう、色男!! カラオケ会の重鎮、
児玉武男さんが今年で90才とは思えぬ声量で鳥羽一郎の「兄弟船」、兄弟船
は親父の形見、型は古いがしには強い、おれと兄貴のよ夢の揺り籠さ。津
軽海峡を青函連絡船で渡っていた頃を思い出させてくれました。本当に
ありがとうございます。アホなオッサンの小生、伊藤勇が平和勝次とダイク
ホリスの「宗門門町ブルース」、きつときてねえと泣いていたら、大阪ミナミ
勤務の頃の思い出の一曲です。うぶなあの娘を思い出しながら歌わせて
頂きました。

忘年会参加者は50音順で、安藤友幸さん、久保美枝子さん、児玉武男
さん、佐武進さん、佐藤昌二さん、鈴木睦子さん、陶山剛さん、仲山修さん、
平井和行さん、けん敏さん、松川克己さん、三上了一さん、伊藤勇の
13名の方でした。

道産子会のみならずと心行くまで歌って目一杯エネルギーを頂きました。
「よしや、これではしばらく平和記念公園でボランティアガイドをしても
大丈夫や！」みたいな安心感ももらいました。優しい北海道出身のみならず
に乾杯というところまで。

親しげに話す言葉に振り向けば、携帯電話に少女は歩めり
車窓にて見るパトリオット、川岸の広場に玩具の如く三つ並ぶ
白壁をのろろと這う蟻の寂しき影にうすきさす

林 征子（室小牧出身）

縁側の 日和に乾く 干し大根
民宿の 夕餉の膳に 鮫鱈鍋
一人居の 時計の音や 凍つる夜

福田 美和（帯広市出身）

今年も行ってきました
パークゴルフ同好会
記念大会開催

会長 小西 将（苫小牧出身）
昨年の11月18日（土）令和四年度の記念
大会を開催いたしました。当日は、前夜から
の雨も上がり絶好のコンディションとは
いえ、寒くもあり背面の極楽寺山は雪化粧
して北海道でありつていました。

結果は、一位小西将、二位加藤充敏、
三位小玉淳一。総勢9名の参加でした。

このパークゴルフは、1ラウンド
2,000歩ほど
歩きますので、
丁度良い運動に
なると思います
ので、皆さん是非
一度ご参加くだ
さい。

毎月第3土曜
日に廿日市パーク
ゴルフ場で行つ
ています。

